

見えにくい、見えないことで お困りの方へのリーフレット「つばさ」



このリーフレットは、そのような方が適切な指導や訓練を受けれるように、兵庫県下の施設や団体を紹介する目的で作成しました。

本が読みにくい、まぶしくてみにくい、仕事を続けるのが難しい、気持ちが落ち込むなど、どんなことでも、まず下記までご連絡下さい。ご相談内容に応じて適切なロービジョンクリニック、施設、団体を紹介します。

神戸アイライト協会

TEL 078-221-6019

FAX 078-221-6029

E-Mail kela2009eyelight@ac.auone-net.jp

(電話は火曜日～土曜日、9:30～16:30におねがいします)

(発行：兵庫県眼科医会)

このリーフレットは

見えにくい、見えないことでお悩みの方が、そのお悩みに応じた次のステップを踏み出せるよう作成されました。本リーフレットには、どんなことでもまず、相談できる施設をひとつ紹介し、兵庫県下の主な視覚障害関連施設、団体の情報を掲載しています。

眼科医療関係者の方は

- ◆両眼とも視力が0.4以下の方
- ◆視野が正常のおよそ半分以下になった方

に、手渡して下さい。特に詳しい説明は不要です。

その他関連職種の方も

「見えにくい、見えないことで困っている時に利用して下さい」とお伝え頂き、手渡して下さい。

兵庫県ロービジョンマップ (ロービジョン・クリニック)

目が見にくいことでお困りの方が、できるだけお住まいの近くで視覚補助具の選定や訓練を受けることができるよう、兵庫県下の医療機関で行っているロービジョンケアをまとめた資料が「兵庫県ロービジョンマップ」です。

「兵庫県眼科医会ホームページ」で公開中。

神戸アイセンター ビジョンパーク (078-304-4455)

神戸市立神戸アイセンター病院を始め、多くの医療機関との連携を持ち、さらに近隣の視覚障害者関連施設からの応援を頂いて、眼科に通院している患者さんをその場で様々な視覚障害者支援サービスにつなぎます。デジタル機器をはじめ最新情報にも出会えます。おしゃれな空間で、各種イベント開催中。

神戸視力障害センター (078-923-4670)

白杖歩行や各種IT機器、拡大読書器などの操作、家事や趣味など個々人の見え方や生活シーンに合わせた支援を行う自立訓練のほか、あん摩、はり、きゅうの国家資格取得を支援する就労移行支援を実施しています。随時無料で相談をお受けしていますので、お気軽にご連絡ください。



兵庫県立視覚特別支援学校 (078-751-3291)

見えにくい、見えないために学習が困難な方のための学校です。幼稚部、小学部、中学部、高等部があります。針灸、あんまの国家資格をめざす職業教育も行っています。なお入学金、授業料は必要ありません。教育相談室では、乳幼児から高齢の方まで、広く相談をお受けしています。

神戸市立盲学校 (078-360-1133)

目が見えない、見えにくいために学習や生活に様々な工夫が必要な方のための学校です。幼稚部から高等部まであり、鍼灸・あんまの国会資格をめざす職業訓練も行っています。学校は通学に便利な JR 神戸駅から徒歩5分の景色の美しいハーバーランドにあります。教育相談室（ひとみ教室）では、関係機関と連携を取りながら、子供から大人まで広く相談をお受けしています。

兵庫県網膜色素変性症協会(JRPS 兵庫)

会長 野村明紀 (090-3274-4901)

網膜色素変性症の治療法の確立と、患者お一人お一人のQOL(生活の質)の向上を目指して設立された「公益社団法人 日本網膜色素変性症協会(JRPS)」の都道府県別協会として、兵庫県下で医療講演年6回、親睦のためのイベント月1回、機器展示会、音楽交流会、日帰り・一泊旅行などを開催しています。会員は約180人です。

神戸アイライト協会

見えにくい(見えない)ことによるお困り事についての相談を専門スタッフがお聴きします。ロービジョンルームでは音声時計などの便利グッズ、白杖、ループを各150種類など多くの用具を紹介しています。福祉サービス・団体の情報提供、歩行、音声パソコン・スマートフォン、年金・就労等の各種相談をお聴きしています。他にもガイドヘルパー養成講習などを神戸市の中心部で行っています。

きんきビジョンサポート(KVS) 相談受付(070-5504-2539)

見えにくい・見えない当事者と家族、眼科、リハビリ・補助具等の従事者によるNPOです。この多彩なスタッフが様々な情報や出会いとふれあいの場を提供します。各種講座と誰でもOKのサロン、30・40代女性や中高年、勤労者などの会を主催し、見えにくさゆえの悲鳴をしつかりと受けとめ、笑顔を取り戻していただきます。